



発信 No.2021-33
2021年9月24日
学校法人 大正大学

大正大学表現学部の産学連携プロジェクト 「キッザニア東京 徹底分析！」スタート ～11月にオンラインで公開～

大正大学（学長：高橋秀裕、所在地：東京都豊島区）では、表現学部表現文化学科アート＆エンターテインメントワークコースの2年生が主体となり、「体験型エデュテインメントの街・キッザニア東京 徹底分析」プロジェクトをスタートさせました。本プロジェクトは、子どもの職業・社会体験施設「キッザニア」の企画・運営を行うKCJ GROUP 株式会社（代表取締役社長：圓谷道成、所在地：東京都千代田区）の協力を得て、学生の視点で2021年10月に日本上陸15周年を迎える同施設の強みと弱みを分析、新たな事業展開やマーケティング企画をプレゼンテーションし、同社からはプロの視点で学生の企画や提案について講評をいただく“産学連携”的試みです。

本プロジェクトのプレゼンテーションイベントは、2021年11月6日（土）、7日（日）に本学学園祭である「鴨台祭」のアカデミック企画「映像祭 2021」としてオンラインで公開予定です。



『映像祭 2021 体験型エデュテインメントの街 キッザニア東京を学生が独自に分析！』

■3つのポイント

- ① リアルな社会、企業を教材に調査・分析・課題発見に取り組みます
- ② 調査結果、提案などのプレゼンテーションを行います
- ③ プロフェッショナルな視点から講評、アドバイスをいただきます



■WEB 情報

- ・SNS (Twitter) : 映像祭 2021 / @eizousai_2021 https://twitter.com/eizousai_2021?s=21
- ・ブログ : https://www.tais.ac.jp/faculty/department/art_entertainment/

■主催・企画・運営

- ・大正大学表現学部表現文化学科アート&エンターテインメントワークコース (※)
(※旧エンターテインメントビジネスコース)

■ゲスト

- ・KCJ GROUP 株式会社 マーケティング本部広報部 部長 中島めぐみ氏
- ・KCJ GROUP 株式会社 キッザニア事業本部運営部 副部長 岩澤和幸氏

■キッザニアについて

3歳から15歳までこども達の職業・社会体験施設「キッザニア東京(2006年10月開業)」および「キッザニア甲子園(2009年3月開業)」では、現実社会の約2/3サイズの街並みに実在する企業が出展する約60のパビリオンが建ち並び、約100種類の仕事やサービスが体験できます。キッザニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた『エデュテインメント』。こども達が好きな仕事にチャレンジし、楽しみながら社会のしくみを学ぶことができる「こどもが主役の街」です。<https://www.kidzania.jp/>

◆表現学部表現文化学科アート&エンターテインメントワークコース(旧エンターテインメントビジネスコース)

表現学部表現文化学科は1年次に表現文化学科に属する4つのコースの分野を全て学修します。1年間の学修や経験を踏まえ、興味・関心のある分野を2年次に選択します。本コースでは、チームの一員として何が必要とされ、どう行動すべきかを考え、さらに知的財産権、マーケティング、広報などの知識を学び、センスを磨き、業界の枠を超えて広く社会で活躍する能力を養います。アートとエンターテインメントに関わる領域について横断的に学び、アートワークをエンターテインメントビジネスしていく術についての知見を蓄えます。

◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正15年(1926)の創立時に本学が掲げた、「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。建学の理念のもとに〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4つの人となる」を掲げて教育研究の活動を展開しています。また、令和2年度文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」に本学の推進する「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」が採択されました。公式HP : <https://www.tais.ac.jp/>

令和2年度 文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」採択校

「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 総合政策・広報課 志村

電話 : 03-5394-3025 (直通) FAX : 03-5394-3068 / E-mail : kouhou@mail.tais.ac.jp